



Shikoku
Cancer Center News
No.52

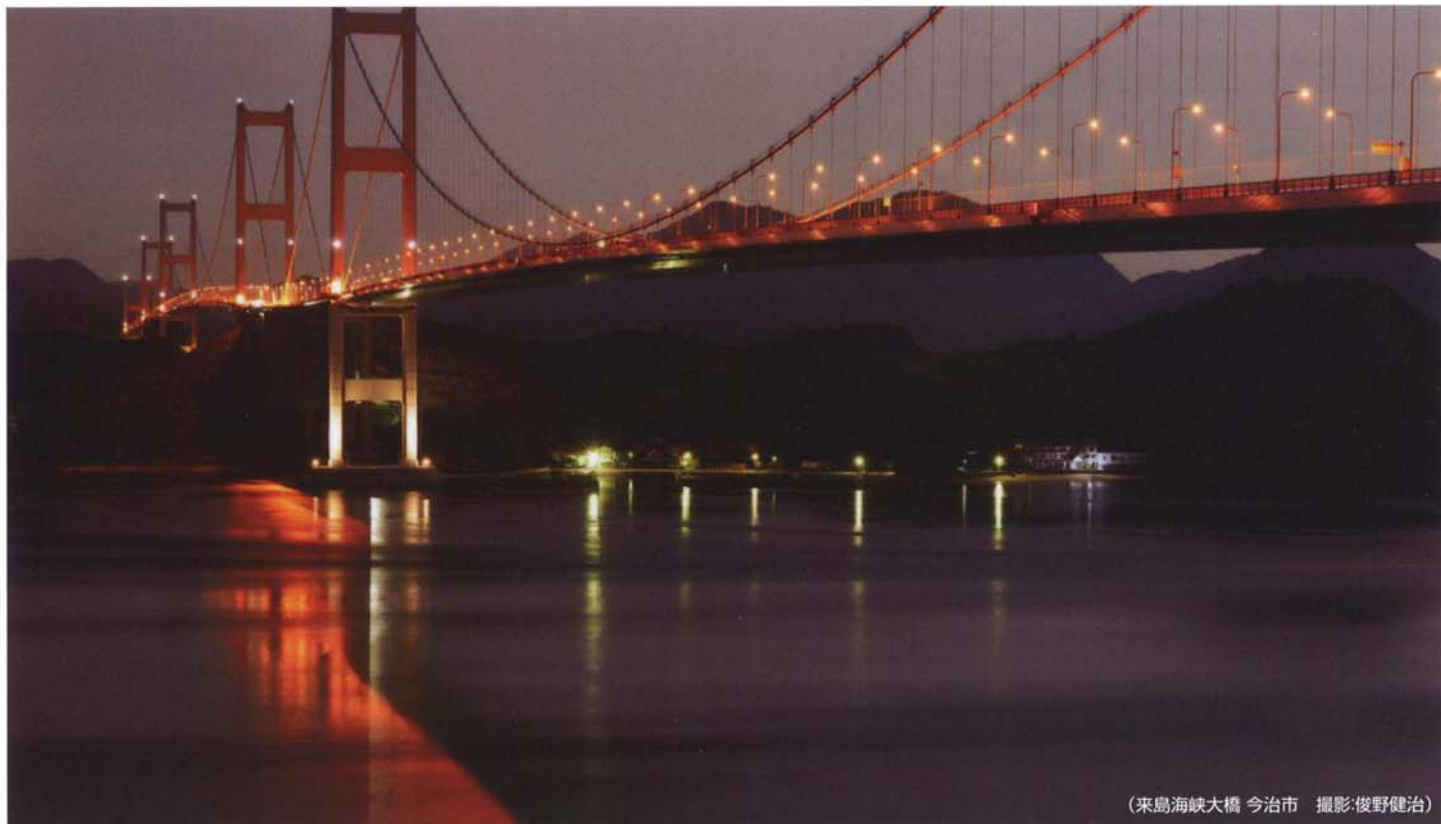
四国がんセンター ニュース



日本医療機能評価機構
認定第JC1324号

2015
7
JULY

基本理念 患者の立場にたち人格を尊重し、科学と信頼に基づいた最良のがん医療を提供します。



(来島海峡大橋 今治市 撮影:後野健治)

ごあいさつ

本年4月より臨床研究センター長として当院に赴任いたしました石井です。よろしくお願いたします。

出身は東京都ですが、江戸っ子ではありません。また、港区、世田谷区などの山の手でもありません。神奈川県である多摩川中流の狛江市という小さな町で生まれ育ちました。狛江には石井姓がたくさんいて「いしいひろし」は地元小学校在学時に3人いました。遠い親戚は市長をつとめた大地主でしたが、ラスベガスで大損して夜逃げし、今の市長は共産党の方です。年配の方なら八千草薫主演の「岸辺のアルバム」というテレビドラマ(1977年TBS)をご記憶かもしれません。多摩川が大雨で氾濫し、堤防が決壊して岸辺の我が家が流されてしまうお話で設定は実話です。川に本来の流れを取り戻すため、氾濫の原因となっている堰にダイナマイトが仕掛けられた夏の日、わたしは地元中学のプールで水泳大会の練習をしていました。5kmは離れていたはずですが、発破による重低音は学校中の窓をふるわせ、プールにはさざ波がたちました。

のんびりした中学で生徒会長をつとめ、成績はよかったので開成高校など有名進学校をいくつか受験しましたが全滅し、唯一合格したのが東京都立国立(くにたち)高校でした。国高ではハンドボール部に入りました。競技人口が少なく、国高で当時唯一全国大会が狙えるクラブだったからです。主将を任された2年夏、残念ながら都大会ベスト4に届きませんでした。高校卒業後は駿台予備校に進学、その夏国高は都立初

となる甲子園出場を果たしました。浪人の分際ながら勇躍応援に行きましたが、開会式初日の第3試合で和歌山の強豪、箕島高校になすべくなく敗退しました。その後は真面目に受験勉強に励み、無事千葉大学医学部に合格することができました。国高は3年間同じクラスの持ち上がりで、生涯の友を得ることができました。母校のある大学通りでの花見クラス会は毎年(36年間!)恒例で、今年は15名が集まったそうです(四国赴任で今年わたしは参加できませんでした)。

大学は無難に進級し、卒業後は母校第一内科にすみました。関連病院の国立横浜東病院に出張しているとき、国立がんセンターから医員募集の声がかかりました。院長面接で「英語の論文を書いたことがあるか」と尋ねられ、白旗あげて降参と思いましたが、日本語の学位論文さえまだ書きかけだったからです。しかし、どういわけか採用通知がきて、臨床腫瘍学へ傾倒する転帰となりました。多少の紆余曲折の後、国立がんセンター東病院に異動し、日本臨床腫瘍グループ(JCOG)の肝胆膵グループ立ち上げに参画、グループ事務局を務めることになりました。前任の井口東郎先生とはその頃JCOG定例班会議で初めてお会いし、以来親しくお付き合いさせていただいています。その後わたしはがん研有明病院に移りましたが、井口先生が栄転されることから後任に立候補し、縁あって当院に単身赴任することになった次第です。

わたしの妻は千葉リハビリテーションセンター小児科長で千葉を離れることができません。息子は大阪大学工学部を卒業して大学院に進学、既に4年前から正月しか帰ってきません。娘はこの春、千葉大学看護学部に進学しました。ここ数年、千葉の自宅にいても妻とはすれ違いが多くストレス

がたまる一方でしたが、いざ単身赴任で離れてみると、むしろ以前より優しく優しい気持ちになれるような気がします。ゴールデンウィークには妻娘が松山に遊びに来てくれる予定で、今から待ち遠しくて仕方ありません(本原稿執筆は4月末です)。

さて、仕事のはなしです。四国がんセンターは以前より臨床試験や治験に積極的で、その支援体制の整備にも熱心です。とくに最近では検証的な大規模試験だけではなく、高度な専門性が求められる早期探索的な試験を請けおえる国内で数少ない貴重な施設と認知されつつあります。これは、人的物的金銭的な資源が中央に比べて貧弱である地方病院としては奇跡的なことといえます。当院各科の研究者の先生方とこれまで臨床試験を支えてくれた多くのスタッフの熱意と努力のたまものであり、深く敬意を表するものであります。仕事を前任者より引き継ぐとき、ふたつ申し渡されました。ひとつは「臨床試験を支援するスタッフを守ってくれ」、もうひとつは「試験調整医師(プライマリー・インベスティゲーター)として多施設共同試験を立ち上げてくれ」でした。前者はここに固くお約束いたします。後者は少しお時間がかかるかもしれませんが、なんとかがんばってみます。もちろん、今まで以上にたくさんの治験を引き受け、臨床試験に貢献し、エビデンス創出の一大拠点としての四国松山を全国に周知させるべく粉骨砕身がんばる所存です。みなさま、どうか今後ともよろしくお願申し上げます。



臨床研究センター長
石井 浩

四国がんセンターの理念

患者の立場にたち人格を尊重し、科学と信頼に基づいた最良のがん医療を提供します。

■基本方針

- ①患者の権利と尊厳を守る診療・看護を実践します。
- ②がん基幹医療施設として全国及び地域の医療施設と連携した最新の医療を実施します。
- ③がん克服に向けた予防・診断・治療の研究を推進します。
- ④最新のがん医療の普及を目指した教育・研修を実践します。
- ⑤がんに関する医療情報の収集と国内外への発信に努めます。
- ⑥健全な病院運営、継続的な意識改革により患者の視点にたったサービスに努めます。

看護部の理念

私たちは専門職としての誇りと責任をもち、がんと共に生きる人を支える最良のがん看護を提供します。

■基本方針

- ①患者のQOL向上をめざした看護を実践します。
- ②がん看護の専門家として、チーム医療に参画します。
- ③がんとともに生きる人をサポートするシステムをつくりまします。
- ④専門職として研鑽を重ね、がん看護の指導的役割を担います。
- ⑤患者サービスの向上に向け病院運営に参画します。

患者の権利とお願い

■患者の権利

- ①良質かつ適切な医療を受ける権利
個人の人格が尊重され、科学と信頼に基づいた診療を受けることができます。
- ②「説明と納得」のもとに医療を選択する権利
病状や治療法に関する情報の提供と納得いく説明を受け、検査・治療法について自ら選択あるいは拒否することができます。
- ③自己の診療記録に関する情報開示を求める権利
自己の診療記録の情報開示を求めることができます。
- ④個人情報保護される権利
診療上得られた患者及び家族の個人情報は、法律上あるいは治療上の正当な事由のある場合を除き厳正に保護されます。
- ⑤セカンドオピニオン制度を利用する権利
主治医より受けた診断、治療方法について他の医療機関の専門家に意見を求めることができます。

■お願い

- ①自己の病状や健康に関する正確な情報を医療従事者にお伝えください。
- ②よりよい療養環境を維持するために病院の規則ならびに医療従事者からの指示をお守りください。厳守されない場合には診療や療養を継続することができなくなることがあります。
- ③患者さんの間でも、お互いの立場やプライバシーを尊重してください。
- ④あらゆる危険を回避するために事故防止にご協力ください。
- ⑤がん医療の発展のために当院での臨床研究・教育・研修にご協力ください。
- ⑥当院は独立採算制をとっています。病院の運営維持のために診療費は確実にお支払いください。

REPORT 「看護の日」イベント 看護の心をみんなの心に



5月12日(火)、病院を飛び出し「フジグラン重信」にて看護の日のイベントを開催しました。今年は、「看護の心をみんなの心に」をテーマに私達の看護の心を地域の皆さんにお届けすることを目的に、血圧測定、体脂肪測定、肌年齢測定、栄養相談等を行いました。大雨の悪天候のなか、100名を超える方が測定に参加していただき、中でも普段あまり測定する機会のない肌年齢測定は大人気で、男性の方も参加されていました。測定値についてスタッフに質問されたり、「気を付けないと」と談笑されたり、終始なごやかな雰囲気での会場でした。今回の測定結果を今後の健康管理の指標とし、健康について考える機会にさせていただけると嬉しいなと感じました。栄養士との相談コーナーでは、相談者は「食事の改善策がわかりました」と笑顔で話されました。お菓子を用いた調剤体験は子供達に大人気でした。また、愛媛県総合保健協会のマンモグラフィー検診は予定数を超える方が受けられました。当院のがんドック等のパンフレットも質問され持ち帰る方もいらっしゃいました。

今回病院の外で、地域の皆さんと心の触れ合いができ、四国がんセンターを身近に感じていただけたのではないかと思います。また院内スタッフと協力して開催することで、スタッフ同士の交流の良い機会でもあったと感じます。来年も患者さんの回復と地域の皆さんの健康を願い、看護の心を届けたいと思います。

最後に、場所を提供していただいたフジグラン重信の皆さん、そしてイベントに協力していただいたスタッフに深く感謝いたします。

(看護師長 平田 久美)



がん治療 最前線

肺癌治療における免疫チェックポイント阻害薬

医学は、“科学=サイエンス”ですので、その薬剤が本当に効果があるのか、本当に“薬”なのかは、きちんと証明がなければいけません。残念ながら、有効性を証明するために最も重要なランダム化比較第Ⅲ相試験(その治療をした人とならない人との2群に分けて効果を比べる試験)でワクチン療法や樹状細胞療法(体の中にある免疫の大本となると考えられている細胞)を含めた細胞免疫療法などで、化学的に効果が証明された免疫療法は今までほとんどありませんでした。その理由として、免疫は外からやってきた細菌やウイルスなどの“外敵”と戦うもので、がん細胞のような“自己の細胞”と戦うものではない(免疫寛容)ことが原因と考えられます。

今まで研究されてきた免疫療法は、免疫の攻撃力をいかに高めるかに重点が置かれていましたが、上述のごとくうまくいっていません。近年、がん細胞が免疫機構の一部にブレーキをかけて、免疫細胞の攻撃を阻止していることがわかってきました。そこで、このがん細胞によるブレーキを解除することで、免疫細胞の働きを再び活発にしてがん細胞を攻撃できるようにする新たな治療法が考えられ、今年比較第Ⅲ相試験において、治療をしなかった人より生存期間が伸びたという報告が複数発表されています。

がん細胞は免疫細胞からの攻撃を逃れるために、がん免疫にかかわるT細胞というリンパ球の攻撃にブレーキをかける仕組みを持っています。この時に関係するアンテナはいくつか見つっていますが、例えばそのうちのひとつとして、がん細胞はPD-L1というアンテナを出して、がんを攻撃するT細胞にあるPD-1と呼ばれる受け皿(受容体)に結合し、自分は異物・敵ではなく、「同じ人間の細胞だよ!」と伝えて、T細胞の攻撃から逃れているのです。そこで、このPD-1受容体すなわち受け皿に蓋(ふた)をして、PD-L1が結合できないようにして、がん細胞がT細胞の攻撃にブレーキをかけられないようにする治療、PD-1にピンポイントで結合する抗体(免疫チェックポイント阻害薬)が開発されました。現在はPD-L1側をブロックする抗体薬も開発されていますし、他の受け皿(CTLA-4など)に対する抗体薬も開発されています。

免疫チェックポイント阻害薬で、はたらきが弱くなったT細胞が再び活性化してがん細胞を攻撃する、という治療は、新しい治療法として期待されており、現在多くの癌種で治験が行われています。一部の薬剤は悪性黒色腫

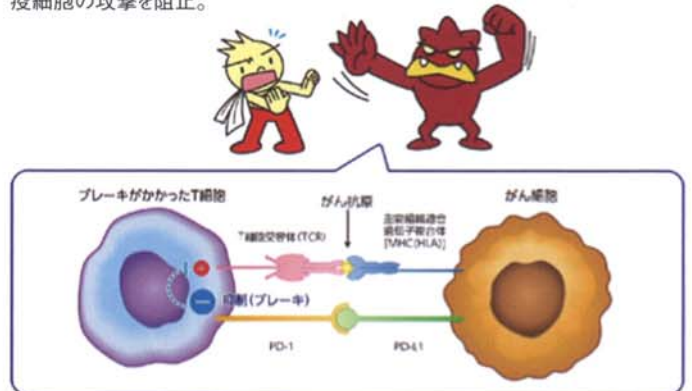
の治療薬として本邦でも既に承認されており、肺癌については日本人におけるデータを今年の日本臨床腫瘍学会で当院医師が日本の代表として発表する予定です。そして来年~再来年には肺癌でも同薬剤が使用できるようになることが期待されています。

当院では、これらの免疫チェックポイント薬の治験を引き続き行っておりますので、詳しくは主治医にご相談ください。

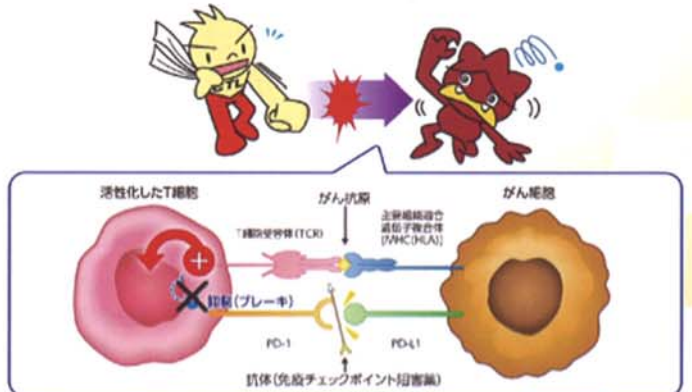
(第二病棟部長 野上 尚之)



PD-L1とPD-1との結合によって、がんが免疫細胞に対してブレーキをかけて免疫細胞の攻撃を阻止。



抗体(免疫チェックポイント阻害薬:PD-L1とPD-1の結合を阻害する抗体など)を用いて、がんが免疫細胞に対してかけているブレーキを解除し、はたらきが弱くなったT細胞が再び活性化してがん細胞を攻撃。



📧 がんセンターだより

患者さんのサポート体制について



緩和ケアセンター
がん相談支援センター

当院に限らず、はじめて受診された患者さんはどこにいったらいいのか、どの程度待ち時間があるのか、今後どうなるのかなど多くの不安を抱えています。不安を抱えて受診された患者さんを最大限サポートするために当院では、外来・入院サポート室(包括同意説明、かかりつけ医の確認)、がん相談支援センター(がん情報の提供、医療費の相談)地域医療連携室(紹介先医療施設の予約業務、転院先医療施設の紹介、在宅医療の斡旋、連携バスの説明)、予約センター



外来・入院サポート室
地域医療連携室
予約センター

(診察予約、検査予約)、緩和ケアセンター(がん患者カウンセリング、緩和医療の説明)を集約しての説明・相談・予約体制を整えています。がんと診断され不安でいっぱいの方とそのご家族の心配事を少しでも軽減できればと医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、事務職員が待機しています。診察後の多くの説明や予約を場所移動することなくすませることができるよう多くの職員を配置しています。今後も患者さんの不安を少なくできるように努力を続けたいと思います。

(外来部長 河村 進)



緩和薬物療法認定薬剤師

「緩和ケア」という言葉にどのような印象をおもちでしょうか。

もう何もできることはない、治すための治療が終わってあとは最後のときを過ごすだけ…？ いいえ。実際は、がんと診断されたときからおこなうケアです。四国がんセンターでは患者さんとご家族のからだと心の痛みを癒し、その人らしく生きてゆくことをサポートする専門的ケアのことをいい、的確な評価と処置をおこなうことで、苦痛を予防したり和らげていくお手伝いをさせていただいています。

苦痛への対応のひとつに薬物療法があります。薬剤師は薬の専門家として、患者さんの状態にあわせてお薬情報を提供し、効果や副作用モニタリングをおこなっています。そのなかで、緩和薬物療法認定薬剤師は2009年に日本緩和医療薬学会で認定された資格です。緩和医療に携わる職種の方々の緩和薬物療法に関する知識と技術の向上、ならびにがん医療の均てん化に対応できる人材の育成を目指して緩和薬物療法に貢献できるよう、現在、全国



で508名が活動しています。

症状緩和に使う薬には「使うと中毒になってやめられなくなる」などの多くの誤解や、一般的な使い方と異なる部分があるため、どのようにすれば安心して薬を使ってもらえるか日々皆様と一緒に学ばせていただいています。なりたて認定薬剤師ですが精一杯頑張りたいと思っておりますので、おくすりに関して気になることなどありましたら、ぜひおたずねください。

(緩和薬物療法認定薬剤師 武智 宣佳)



塩分のとり方の理想と現実…

皆さんの“ヘロ(舌)メーター”の精度はいかがでしょう。

厚生労働省より、日本人の食事摂取基準(1日にどれだけ食べればよいかを示した基準)が改定され、高血圧予防の観点から塩分の摂取目標が変更になりました。(表1参照)



(表1)	男性	女性
ひと昔前	10g以下	
2010年	9g以下	7g以下
2015年	8g以下	7.5g以下

2012年の国民健康栄養調査では、20歳以上の食塩摂取量は男性11.3g/日、女性9.6g/日、理想と現実にはまだまだ大きな開きがあります。

皆さんの食生活を理想に近づけるためにもお気軽に栄養士へご相談ください。

※入院中の食事は改訂に伴い変更していますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

(栄養管理室長 河内 啓子)

【減塩の5ポイント】

- ① 出し汁のうま味をいかす
- ② 酸味・香辛料でアクセントづけ
- ③ 香味野菜で味のひきしめ効果
- ④ 麺類の汁はのこす・汁物は具たくさん
- ⑤ 調味料はかける→つけて!

※これから暑い時期は、塩分の控えすぎも脱水の原因に…適度にとりましょう



治験 CHIKEN CORNER

ちけん

「当院では治験を実施しています」

こちらは、治験・臨床試験管理室です。このコーナーでは、ただ今、募集中の治験等の情報を提供しています。なお、過去に紹介した治験等に関する質問と回答内容は、ホームページの当室コーナー(アドレスを参照)に掲載しています。

(治験主任 峯本 譲)

ホームページアドレス

<http://www.shikoku-cc.go.jp/chiken/index.html>

●現在募集中の治験等情報

右記の件数は企業治験、医師主導治験、製造販売後臨床試験の「現在募集中の治験等情報」です。

(平成27年5月20日現在)

- 乳がん……………12件
- 胃がん……………9件
- 大腸がん……………1件
- 食道がん……………2件
- 膵がん……………1件
- 肝細胞がん……………1件
- 肺がん……………12件
- 卵巣がん……………2件
- 胆管・胆道がん……………2件
- 子宮体がん……………1件
- 子宮頸がん……………1件
- 前立腺がん……………1件
- 尿路上皮がん……………2件
- 神経内分泌がん……………1件
- 頭頸部がん……………1件
- その他
(複数科で実施の治験)……………2件



お世話になって医ます

いかわ整形外科
よつば循環器科クリニック

四国がんセンターは、初診患者さん全てが地域の医療施設からのご紹介です。ここでは、かかりつけ医の皆さまからうかがった、様々なご意見をご紹介します。

いかわ整形外科



整形外科は主に運動器(骨、関節、筋肉、靭帯など)疾患に発生する疾患を対象に治療することが多く、腰痛、頸部痛、膝などの関節痛や打撲、骨折などの外傷、関節リウマチなどの関節炎などを対象とする診療科です。その中で四肢や脊椎に発生する骨軟部腫瘍(骨肉腫、脂肪肉腫など)は頻度が低く、稀少疾患とされています。近年の高齢化でがんの罹患数の増加に伴い、がんが骨に転移する(骨転移)ことで疼痛などの症状で受診される患者さんの数も増えていますが、整形外科受診患者さん全体から見ればそれでもまだ少ないといえます。このように、多くの整形外科一般で受診された患者さんの中から、的確な診断で井川先生からは骨軟部腫瘍や骨転移の患者さんをご紹介いただいております。

クリニックの特徴を教えてください。

整形外科は基本的に疼痛を主訴に受診される患者さんが多く、その殆どが生命に関わるような病気でなく、治療により治癒、あるいは改善していく患者さんが多い領域です。骨、関節疾患は単純レントゲンで原因が検索しやすい部位ですが、脊椎骨髄病変や関節内の靭帯などの観察にはMRI(核磁気共鳴画像検査)が必要です。当院では近隣の医療機関と連携して適切な検査を実施し、高度な治療が必要な患者さんは早期に診断し、適切な治療が施行されるよう努めております。

四国がんセンターとの連携で何かご要望はございますか?

骨転移疑いの患者さんの紹介先では、がんを基本的に扱わない一般病院の整形外科での対応に比べ、スムーズな対応で助かっています。骨軟部腫瘍は頻度の少な

い疾患ですが、専門的に対応してもらえ医療機関も限られていますので、今後とも対応よろしくお願いたします。



左から 整形外科医師 清水 純一郎
整形外科・リハビリテーション科医長 杉原 進介
いかわ整形外科 井川 晴友 院長
リハビリテーション科医師 中田 英二

医療機関を受診する腰痛患者さんのうち、がんなどの悪性疾患が潜んでいる頻度は約0.4%であったとの報告がありますが、多くの患者さんのなかで頻度的に低い疾患を発見され、当院へご紹介いただいている地域の整形外科医の先生方には頭の下がる思いがあります。最近のがんに対する治療の進歩により、骨転移があっても長期生存が可能であるケースが多く、今後は如何にして骨転移による骨折や椎体麻痺などを防ぐかが重要になってきています。当院では骨転移を有する患者さんが日常生活を自立して送れるよう全国に先駆けて対応できるシステムを構築し、その成果を認めておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

(整形外科・リハビリテーション科医長 杉原 進介)

いかわ整形外科

- 住 所: 〒790-0941 愛媛県松山市和泉南1丁目5-8
- 電 話: 089-957-3331
- 診療科目: 整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 休 診 日: 土曜日午後、日曜日、祝日



	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	—	—
14:30~18:00	○	○	○	○	○	—	—	—

●初診受付時間 8:30~12:00/14:30~17:30

医療法人松山ハートセンター

よつば循環器科クリニック



四国がんセンターの多くの診療科をサポートして下さっているよつば循環器科クリニックを訪問してきました。院長の阿部充伯先生は昭和61年愛媛大学を卒業され、愛媛大学付属病院、愛媛県立中央病院、松山市市民病院循環器内科を経て2006年1月に副院長の藤枝裕之先生と二人でよつば循環器科クリニックを立ち上げられました。

クリニックの特徴を教えてください

志を同じくする医師たちとともに、高度な専門技術を遺憾なく発揮できる専門病院を作り上げたのがこのクリニックです。

2007年には心臓血管外科センターを増築しました。病床数は19床で、内科・外科の両面から垣根を越えて迅速にアプローチできることが特徴です。現在、医師は7名、看護師43名、臨床工学技士3名などスタッフは充実しており、平均して血管内ステント手術400例/年、血管カテーテル検査約1000件/年、開胸手術70件/年を施行しています。また、直近では下肢静脈瘤に対する高周波(ラジオ波)カテーテル治療も導入しております。虚血性心疾患の精査においてはMD-CTや冠動脈カテーテル検査に心筋シンチグラフィによる機能的解析を併用して、よりきめ細かい診断を行っています。

四国がんセンターとの連携についてご意見・ご要望はありますか?

治療前の検査日程によって癌治療の開始時期が遅れることのないように、迅速に対応しています。MD-CTであればご依頼から2-3日(最短で1日)、入院カテーテル検査が必要な場合でも1週間以内にすべての検査を終えて最終レポートをお返しできるように心がけています。受診時に腎機能検査・感染症検査・心電図(AIのチェック)・単純胸部CT(冠動脈の石灰化チェック)のデータをいただくと検査日程をよ

り的確・迅速に組むことができますので、可能な範囲でご協力ください。

これからの展望について、より難度の高い完全閉塞血管治療や心臓以外の血管内治療への熱い思いも語っていただきました。休日はゴルフが趣味とおっしゃる阿部院長ですが、なによりも血管内手術が大好きなんだと感じました。開業当初は交替で毎日病院に泊まり込んで患者さんの術後管理をされるなど、ご苦労も多かったとお聞きしましたが、そのバイタリティは外科医としてとても共感できました。

最近では頸動脈超音波検査を契機に発見された甲状腺腫瘍の精査・治療目的で患者さんをご紹介いただく機会も増えてきました。甲状腺外科専門医として逆にごちらからお役に立てることもあろうかと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願いたします。



(右)よつば循環器科クリニック 橋本 克史 循環器内科部長
(中)よつば循環器科クリニック 阿部 充伯 院長
(左)頭頸科医長 門田 伸也

(頭頸科医長 門田 伸也)

医療法人松山ハートセンター

よつば循環器科クリニック

- 住 所: 790-0062 愛媛県松山市南江戸4丁目3-53
- 電 話: 089-965-2211
- 診療科目: 循環器内科/心臓血管外科/内科
- 休 診 日: 土曜日午後、日曜日、祝日



	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—	—
14:00~18:00	○	○	○	○	○	—	—	—

●初診受付時間 9:00~11:00/14:00~17:00



婦人科では主に子宮、卵巣、卵管の「がん」を中心とした女性特有の疾患の治療を担当します。4月より小松が新しく加わり、竹原を中心に横山、白山、大亀、楠本の6名で診療にあたっています。

最近の婦人科がんのキーワードは、「若年化」です。特に子宮がんでは若い人を中心に患者数が増加しており、少子化が叫ばれている日本では深刻な社会問題になってきています。当科では以前より妊孕性温存（妊娠して子供を産めるような機能の温存）を考慮して、初期の子宮頸がんや体がんに対して機能温存の治療を実践してきました。現在は卵巣がんに対する妊孕性温存治療にも全国の主だった施設と共同して臨床試験の形で取り組んでいます。

一方、進行がんは、日々新しい治療方法や治療薬の開発が進んでいるとはいえ、まだまだ命に係わる重大な病気です。当科では少しでも効果のある、副作用の少ない治療の開発をめざして治験や臨床試験にも取り組んでおり、その取扱い件数は全国有数です。まずは患者さんそれぞれの病状をしっかりと理解していただき、状況に応じて治療法について一緒に検討していきます。現在の標準治療に加え、治療の選択肢の一つに新しく、効果の期待できる治験や臨床試験があればご紹介します。これらの治験や臨床試験は日常の診療が厳密に実施できる限られた施設のみで受けることができる治療選択肢で、近い将来の標準治療となる可能性がある治療法です。

これらの診療は婦人科医師の努力だけでは安全に滞りなく実践できません。他科の医師はもちろん看護師や薬剤科、検査科、その他の病院スタッフ、さらには他の専門医療機関と連携を取りつつより良い医療が行えるよう全員で取り組んでいます。診療に関して気になることやご不明な点がありましたら遠慮なくご相談ください。

（婦人科医長 竹原 和宏）

「患者の言い分、 医者への言い分」

料理の味、診療の味



先生、食べてみて！

ある日の外来です。患者さんの奥さまが、手作りのお味噌を持参です。「ご飯につけて食べると食が進みますよ」早速夕飯時に出番です。「むむ、うまい…」確かにご飯が進みます。ちょっとした酒のあてにもいいなあ。確かに美味しかったのですが、次の機会にはお断りをしました。何故って、食が進みすぎるのです！これでは、太るのが止められません。心を鬼にしてお断りをしました。あの奥さまがこれを読んでいたら、あらためて心中をお察し願えればと思うのです。(^)

お袋の味噌造り

そういえば、お袋が作っていたなあ。以前に書いたかとは思いますが、私は、今の毘沙門坂、ちょうどロープウェイの乗り場の前あたりで産声を上げました。当時は、自宅で産婆さんの元での出産でした。それはともかく、当時は、戦後まもないこともあってか、我が家の2階では味噌を作っていました。内子の山奥の出の母はいろいろと手作りしていたのですが、私の脳に刻まれている最たるものが、味噌なのです。小さな家でしたし、庭もありませんでしたが、なんと2階があったのです。でも、住居用ではなく、主に味噌作り用でした。季節になると、あの独特のにおいが充満していたので鮮明な記憶として脳裏に刻み込まれているのでしょう。残念ながら味のほどの記憶はないのですが、その後の私の作る味噌汁の味の原点となっているのではないかと考えています。とは言っても、今では市販のお味噌を使うしかありませんが…

味の原点？

私の味の記憶と言えば、とても甘いちょっと焦げた卵焼き、大学生時代、帰省が終わり岡山へ発つとき、母と父がいっしょになって必ず作ってくれた巻き寿司、そして小麦粉からルーを作るカレーがダントツですね。一方、今の我が家の味、と言うより私の味はと言えば、具だくさんの味噌汁、酢豚、ロールキャベツ、ばらばらにならないーと言うよりばらばらにできないチャーハンくらいかなあ…味噌汁には、タマネギ、人参、ジャガイモ、椎茸、豆腐、時に南瓜など入れます。栄養の面でもいいと思うのですが、ある時、娘のひと言で我が思いが打ち砕かれました。「お父さん、旅館で出るような具の少ない味噌汁が食べたい」「…」しばらくは具の少ない味噌汁を作っていましたが、なし崩し的に時々多くして、今では、再び常に具たっぷりです(^) そうそう、女房殿の作る味噌汁も具だくさんですよ(^)

診療にもその人の味がある

診療にもその人となりが変わります。私は、食道、胃を中心とした消化管外科が専門です。がんセンターに来るまでは、主に呼吸器外科に携わっていたので、消化管を専門とするにあたって、昔からの先入観に惑わされず自由な考え方をしてこられたと思っています。それを認めてくださったがんセンターの先輩方の懐の広さには頭が下がる思いです。

手術の方法といえば、いろいろな人の手術を見て、手術書を読んで、それを一ひねり二ひねりして一番良いと思ったやり方を編み出してきました。がんセンターで学んだ後輩たちには、今までで一番よいと考えた方法を教えてきたつもりです。でも、私がしてきたと同じように、彼らもまた、自分なりのさらに上を行くすばらしい方法を編み出してくれるのだらうと思っていますし、いやそうでなくてはいけませんね。

後輩たちよ、頑張れえっ！

ところで…皆さんにはどんな味の記憶がありますか？

（院長 栗田 啓）

ハイ!一句

がんセンター

俳句ポスト



入選 無事終えて我が家に戻るさくらみち

(不明)

我が家に戻るみちすがらの桜はきっと満開なのでしょう。無事に終えたのは手術でしょうか、あるいは受験などの読みもできます。そんな喜びには桜が似合っています。

入選 梅ひらきひとりは悲しい会いにきて

(18歳)

心の叫びのような一句に胸を打たれました。桜と違って梅は少し古風で奥ゆかしいイメージもあり、その梅との取り合わせのおかげで、後半のフレーズが生きてきたと思います。

入選 遠雷や雨の匂ひの近すぎて

(68歳)

まだ降ってはいないが、雨の気配を明確に感じる作者。遠雷、雨の匂い、本降りの始まる前のちょっとした緊張感を巧みに表現しています。



特選 ひなまつり手術に向かう夫がいる

(女性)

おそらく娘さんがいるのでしょう。華やかな雛飾りを前に、娘にはきっと明るい姿を見せる夫婦、そして手術を目前にした夫の心中を思いやる妻。17音の中に想像力をかき立てるドラマがつまっていますね。



特選 町中の杜もりあがる弥生かな

(85歳)

杜(もり)は、神社境内の木立という意味があります。弥生(三月)に、町中の神社の木々が目覚め大きく濃くなってゆく様がダイナミックに描かれています。もりもりあがる、という言い回しも楽しい。

選者:三瀬あき(100年俳句計画いつき組)



皆さんの「一句」募集中!!

患者さんのご要望で生まれた四国がんセンターの俳句ポスト、「ハイ!一句ポスト」。大変ご好評をいただいております。設置場所は、各階エレベーター前、図書コーナー、総合案内、支援センター「向日葵」で、作品は随時募集中です。選句は、毎月当コーナーに掲載させていただきます。患者さん、ご家族、面会の方、職員、どなたでも気軽に投稿ください。皆さんの「自慢の一句」「楽しい一句」をお待ちしております。

お知らせ

いつも四国がんセンターニュースをご愛読頂きありがとうございます。ニュースの定期発送をご希望の方は、広報活動委員までご連絡ください。

■ご連絡方法... ●電話:089-999-1111(代表) ●FAX:089-999-1100

なお、既に定期発送させて頂いている方で、発送が必要でない場合はご一報頂きますようお願い申し上げます。

ご意見箱設置

当院では、中央待合ホールや各病棟にご意見箱を設置しております。皆さんからいただいた当院への貴重なご意見、ご感想は職員一同、真摯に受け止め、患者さんの立場に立った、よりよい療養生活、療養環境に貢献できますよう改善に努めて参りたいと考えております。今後とも当院に対するご意見等がございましたらご遠慮なくお寄せください。(氏名・病棟名は無記名でも結構です。)

皆さんからのご意見、ご感想に対する回答は、2階患者さん用エレベーター横の掲示板に掲示させていただきます。

標語の紹介

- 7月 明るいあいさつ 元気よく
- 8月 だるい夏 さわやか挨拶 気を引き締めて
- 9月 何気ない言葉遣いに 気をつけよう

1日平均患者数

	26年度	27年度(4月~5月末)
入院	305.1	290.8
外来	512.5	511.3

手術・化学療法・PET-CT件数 ※ ()内は1日平均件数

	26年度	27年度(4月~5月末)
手術	2,316 (9.5)	343 (8.8)
外来化学療法	9,112 (37.3)	1,534 (39.3)
PET-CT	4,518 (18.5)	748 (19.2)

ご意見、ご感想等ありましたら、広報活動委員までお寄せください。

■広報活動委員...谷水 正人(委員長)・山本 美二・石井 浩・山下 素弘・井尻 昭・伊藤 真之・玉井 健一・森本 武光・高市 瑞穂(ボランティア)



「伊予の細道」のカエデ
撮影:高市 瑞穂

外来診療一覧表

- 新患受付時間 7:30~12:00
 - 診療時間 8:30~17:15
- 休診日:土・日・祝日及び年末年始

担当医は変更となる場合があります
のでご了承ください

四国がんセンター概要

〒791-0280
愛媛県松山市南梅本町甲160
TEL:089-999-1111
FAX:089-999-1100
<http://www.shikoku-cc.go.jp/>

環境

「いで湯と城と文学の街」ここ愛媛の松山はノスタルジックあふれる城下町。当院はこの城下町の南東に位置し、東に霊峰石鎚、北に道後温泉、西に伊予灘を望み、自然に恵まれた最高の療養環境に立地しています。

交通機関も伊予鉄巡回バスの運行など便を増やすことで来院も便利になりました。

今後も患者さんの視点に立った細かな配慮を心がけ、西日本を代表する「がん専門病院」として精進いたします。

診療内容

- | | |
|-------------|------------|
| 呼吸器内科 | 乳腺外科 |
| 呼吸器外科 | 婦人科 |
| 消化器内科 | 頭頸科 |
| 消化器外科 | 整形外科 |
| 精神腫瘍科 | 形成外科 |
| 緩和ケア内科 | リハビリテーション科 |
| ストーマ外来 | リンパ浮腫 |
| 禁煙外来 | 放射線診断科 |
| 泌尿器科 | 放射線治療科 |
| 血液腫瘍内科 | 病理診断科 |
| 感染症・腫瘍内科 | 歯科 |
| セカンドオピニオン | 麻酔科 |
| 家族性腫瘍(がん)相談 | がんドック |
| がん患者外来 | |

病床数 405床

当院は予約制を行っており、予約患者さんを優先しております

診療科	月	火	水	木	金	
消化器	内科	食道・胃・大腸	梶原(化)	仁科(化)	仁科(化)	梶原(化)
			西出(内)	堀(内)	松本(化)	
		肝・胆・膵	瀧野	浅木	石井	瀧野
	外科	食道・胃	○栗田	羽藤		野崎
		大腸	小林	落合		★落合 ☆小島
		肝・胆・膵		大田	棚田	
呼吸器	内科	北島	野上		上月	
	内科新患	上月	原田	野上	北島	
	外科	山下	澤田	末久	山下	
	予禁煙外来		○末久		○上野	
緩和ケア・精神腫瘍科	三好(緩和)	谷水(緩和)	成本(緩和)	落合(緩和・精神)	成本(緩和)	
	大中(緩和/第4週)					
泌尿器科	○橋根		橋根		○井出	
	○中島		○二宮		○二宮	
	○細川		○細川		○中島	
					予橋根	
血液腫瘍内科		吉田		吉田		
感染症・腫瘍内科	○濱田			△濱田		
婦人科	竹原	大亀	竹原	大亀	白山	
	横山		白山		横山	
	小松		小松		大亀	
	青儀	高橋	高橋	青儀	△清藤	
乳腺外科	高嶋	大住	高嶋	清藤	大住	
			原(化)		原(化)	
形成外科	○河村	○時吉	○河村	○服部	○服部/時吉(隔週)	
	門田	○担当医	門田	○担当医	橋本	
	橋本		松本		松本	
頭頸科 (耳鼻咽喉科)	花川		花川			
整形外科 (骨・軟部腫瘍)	○杉原		○杉原	△杉原	○杉原	
	中田		中田		中田	
放射線	診断科	菅原	梶原	清水	菅原	
	治療科	片岡/上津	片岡/上津	上津/西川	西川/上津	西川
		西川	西川	片岡	片岡	★片岡/★上津 ☆上津/☆片岡
予ストーマ外来		落合	橋根	小島		
予リンパ浮腫外来		○河村			△清藤	
リンパ浮腫ケア外来		リンパ(浮腫ケア)(自費)			服部/時吉(隔週)	
予麻酔/疼痛外来					予首藤	
予セカンドオピニオン	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
家族性腫瘍(がん)相談室	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
がん患者外来	がん看護外来	がん看護外来	がん看護外来	がん看護外来	がん看護外来	
がんドック	酒井	高橋	酒井	高橋	酒井	
内視鏡生理検査		治療内視鏡	梶原	堀	松本	
		堀	治療内視鏡	西出	堀	
			治療内視鏡		西出	

予…予約のみ ○…午前のみ △…午後のみ ★…奇数週 ☆…偶数週 (化)…化学療法担当 (内)…内視鏡治療担当
※診療担当は変更する場合がありますので、事前にご確認ください。

TRAFIC ACCESS 交通のご案内



車でのお越しの場合

- 車
- 松山空港から車で 約45分
 - JR松山駅から車で 約30分
 - 松山市駅から車で 約25分
- 松山自動車道
- 松山インターから車で 約20分
 - 川内インターから車で 約20分

電車・バスでお越しの場合

